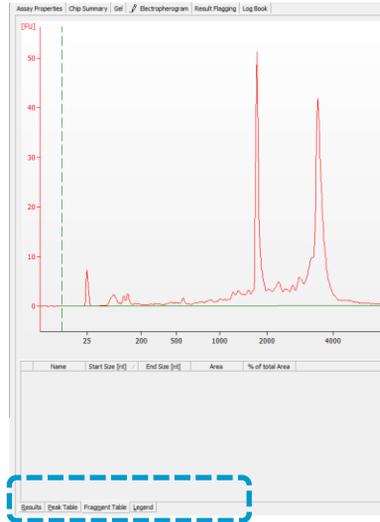


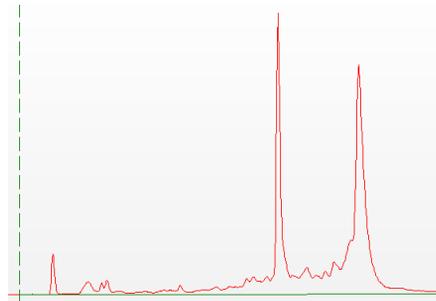
rRNA ピークの調整方法 Expert Software

rRNAピークを自動認識していない、位置がずれているためにrRNA Ratioが計算されていない場合、下記の方法で再設定いただけます。

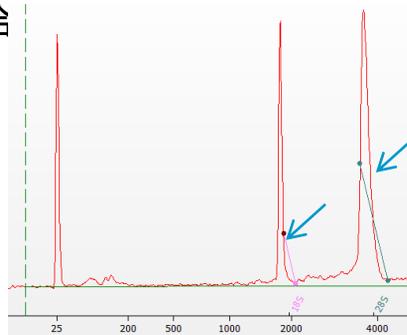
- 1) Electropherogram画面を開き、“Fragment Table”サブタブを開いてください



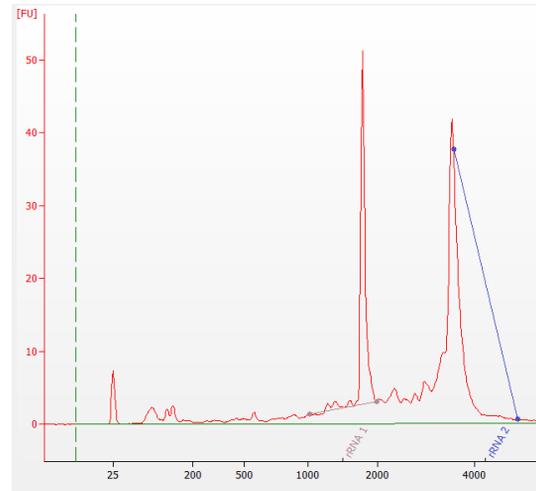
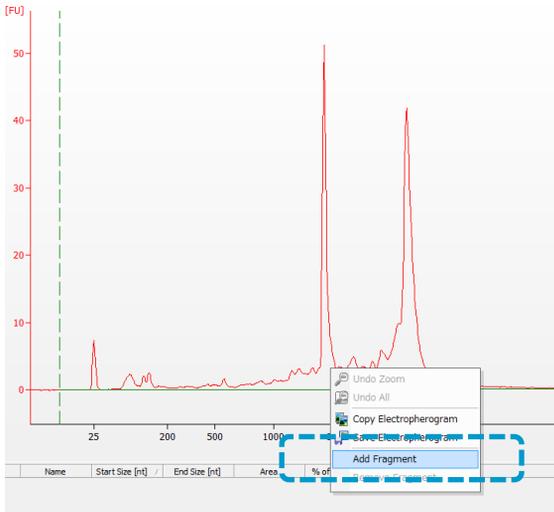
rRNAピークを認識していない場合
⇒ 2) に進んでください。



rRNAピーク認識位置がずれている場合
⇒ 4) に進んでください。



2) Electropherogram上で右クリック> Add Fragmentを選択してください。
 色つきのrRNA ベースラインが表示されます。
 2回繰り返し、2つベースラインを追加してください（このステップでは
 rRNAの位置がずれていても問題ありません）



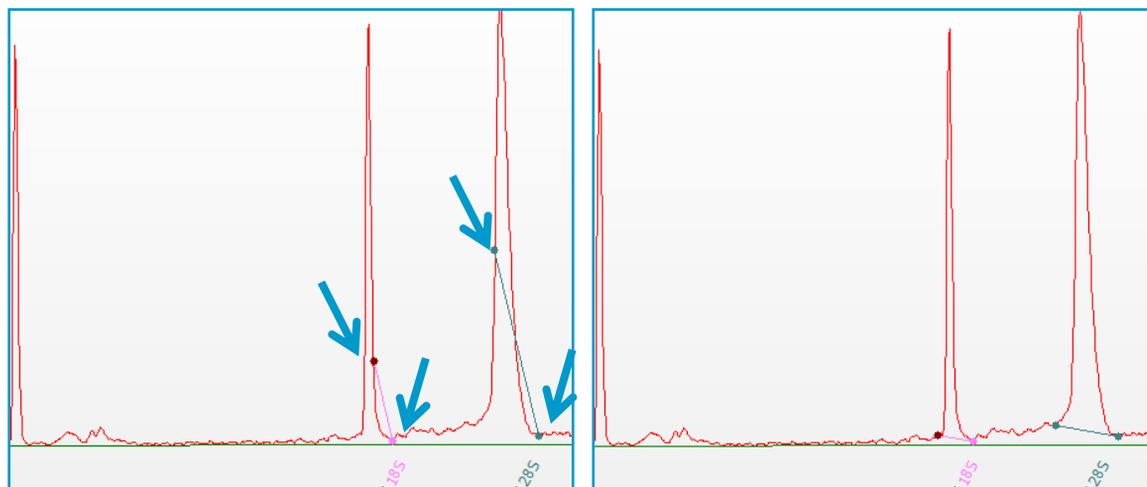
3)画面右端のバー(下図) をクリックあるいは左にドラッグし、
 Setpoint Explorerを表示させ、
 プルダウンから"Advanced"を選択し、
 RNA Fragmentのなかの"Fragment
 Table"をクリックします。

4) 表示されたFragmentテーブルで、
 Name欄を
 Eukaryote Total RNA assay では
18S,28S
 Prokaryote Total RNA assay で
 は**16S,23S**
 と修正し、OKボタンを押してください。
 （Colorボックスをクリックすることで
 色も変更できます。）

Name	From [nt]	To [nt]	Color
18S	1413	1666	
28S	2394	2845	

5) 追加されたフラグメントを手動で位置調整します

この操作はエレクトロフェログラム画面でrRNAの始点と終点をドラッグする（クリックしながらマウスを動かす）ことで可能です



以上でrRNAピークが再認識され、rRNA ratioが再計算されます